

## 群馬県社会福祉総合センターの概況

課名： 健康福祉課

係名： 地域福祉係

1	設置場所	前橋市新前橋町 1 3 番地の 1 2	
2	指定管理業務内容	① 施設及び附属設備の維持管理に関する業務 ② 有料施設等（会議室、大ホール、体育室及びこれらの附属設備）の使用の承認及び取り消しに関する業務 ③ 休館日、開館時間の変更に関する業務 ④ 福祉用具・住宅モデルルーム展示場に関する業務 ⑤ その他社会福祉総合センターの管理に関する業務のうち知事が定める業務	
3	指定管理期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日（5 年間）	
4	現在の指定管理者	社会福祉法人群馬県社会福祉事業団及び 群馬県ビルメンテナンス協同組合の共同体	
5	職員体制（R4）		うち障害者
	フルタイム勤務職員	6 人	0 人（ 0 %）
	短時間勤務職員	1 4 人	2 人（1 4. 2 %）
	合計	2 0 人	2 人（1 0. 0 %）
6	労働条件評価の実施（R4）	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	
7	直近の施設利用状況	実績	目標
	令和元年度	会議室利用率 6 7. 8 2 % 展示場来場者数 5, 3 5 5 人	会議室利用率 7 0. 0 % 展示場来場者数 4, 8 0 0 人
	令和 2 年度	会議室利用率 5 3. 7 6 % 展示場来場者数 8 3 3 人	会議室利用率 7 0. 0 % 展示場来場者数 4, 8 0 0 人
	令和 3 年度	会議室利用率 5 0. 0 4 % 展示場来場者数 1, 3 2 4 人	会議室利用率 7 0. 0 % 展示場来場者数 4, 8 0 0 人
	令和 4 年度	会議室利用率 6 1. 0 9 % 展示場来場者数 2, 3 1 6 人	会議室利用率 6 2. 0 % 展示場来場者数 1, 2 0 0 人
8	直近の指定管理費		参考：使用料等収入
	平成 30 年度	1 1 3, 9 2 3, 0 0 0 円	6, 5 3 3, 2 8 0 円
	令和元年度	1 1 5, 0 8 1, 0 0 0 円	6, 0 9 4, 3 5 0 円
	令和 2 年度	1 1 6, 2 0 9, 0 0 0 円	3, 4 1 0, 7 6 0 円
	令和 3 年度	1 2 1, 4 1 5, 0 0 0 円	3, 2 6 1, 4 1 0 円
	令和 4 年度	1 1 8, 4 2 1, 0 0 0 円	5, 2 1 7, 3 7 0 円

	令和 5 年度	118,686,000円	円
9	評価委員会等指摘事項への対応状況	<p>●利用者への周知</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地下一階の重度障害者用トイレの案内をわかりやすくした方がよいとの意見について、各階多目的トイレの設置設備を含め、エレベーターに掲示し周知を図った。</li><li>・生理用品の無料配布について、受付に案内を掲示し周知を図った。</li><li>・アンケートの趣旨や利用方法について周知を図るため、アンケート用紙の修正を行った。</li></ul> <p>●職員の教育</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・警備については、毎朝朝礼を実施している。また、警備会社顧問（警察 OB）による警備の心構えの研修を行った。</li><li>・清掃については、月一回の指導員指導を行い、質の向上を図っている。</li></ul> <p>●設備への要望</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・女子トイレの洋式化については、複数年かけて、各階ともに可能な限り改修を行ってきた。設備業者に相談をしたが、和式より洋式の方が、スペースを確保する必要があるため、これ以上の確保は、大規模なトイレ改修が必要となるため、県担当課と優先順位を検討し行っていきたい。</li></ul>	

## 群馬県福祉マンパワーセンターの概況

課名： 健康福祉課

係名： 人材確保係

1	設置場所	前橋市新前橋町 1 3 - 1 2 (群馬県社会福祉総合センター 6 階)	
2	指定管理業務内容	①社会福祉事業に従事しようとする者に対する就業の援助に関する業務 ②社会福祉事業従事者等に対する研修に関する業務 ③社会福祉事業従事者の確保に係る調査研究に関する業務 ④社会福祉事業に関する普及啓発に関する業務 ⑤介護福祉士等福祉関係有資格者の登録に関する業務 ⑥社会福祉事業従事者確保に係る相談に関する業務 ⑦社会福祉事業従事者を確保するための先駆的・試行的事業	
3	指定管理期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日 (5 年間)	
4	現在の指定管理者	社会福祉法人 群馬県社会福祉協議会	
5	職員体制 (R4)		うち障害者
	フルタイム勤務職員	4 人	0 人 (0%)
	短時間勤務職員	7 人 (支所・バンク 5 人含む)	0 人 (0%)
	合計	11 人	0 人 (0%)
6	労働条件評価の実施 (R4)	有 (無)	
7	直近の施設利用状況	実績	目標
	令和元年度	①就職相談 3, 191 件 ②就職 179 件 ③研修参加 952 件	①就職相談 6, 000 件 ②就職 400 件 ③研修参加 1, 100 人
	令和 2 年度	①就職相談 3, 916 件 ②就職 187 件 ③研修参加 1, 050 人	①求職相談 6, 000 件 ②就職 400 件 ③研修参加 1, 100 人
	令和 3 年度	①就職相談 3, 455 件 ②就職 208 件 ③研修参加 1, 334 件	①求職相談 6, 000 件 ②就職 400 件 ③研修参加 1, 100 人
	令和 4 年度	①就職相談 4, 432 件 ②就職 208 件 ③研修参加 1, 113 件	①就職相談 4, 674 件 ②就職 300 件 ③研修参加 1, 100 件
8	直近の指定管理費		参考：使用料等収入
	平成 30 年度	49, 695, 248 円	円

	令和元年度	50,316,827円	円
	令和2年度	43,762,000円	円
	令和3年度	48,918,635円	円
	令和4年度	53,160,000円	円
	令和5年度	53,160,000円	円
9	評価委員会等指摘事項への対応状況	<p><b>【参考指摘事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「福祉の裾野を広げる体験事業」利用者の拡大を目指して欲しい（1/24 実地調査）</li> <li>・社会福祉施設等の職員への研修について、研修成果を職場へ還元できるような内容にして欲しい（1/24 実地調査）</li> <li>・業種別の平均賃金の調査を行い、その結果を用いた福祉職のアピールをして欲しい（1/24 実地調査）</li> </ul> <p><b>【対応状況】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「福祉の裾野を広げる体験事業」について、県内全域で受け入れ事業所を拡大。引き続き介護分野での取り組みを継続し、身体障害者福祉分野、保育分野でも新たに導入した。</li> <li>・従来の階層別研修に加え、福祉マネジメント力を高める研修コースを開講。組織マネジメントや人材育成等、研修成果を職場に還元できる内容とした。</li> <li>・賃金や労働条件の向上、離職率の低下などのデータを参考に、多様な人材の参入促進を目指したセミナーやPRを行った。</li> </ul>	

## 群馬県立障害者リハビリテーションセンターの概況

課名： 障害政策課

係名： 施設利用支援係

1	設置場所	群馬県伊勢崎市波志江町3030-1	
2	指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者総合支援法に規定されたサービス提供に関する業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日中活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活介護：食事、入浴等の生活介護及び医療面でのケア等</li> <li>・ 自立訓練：作業療法、理学療法による治療や機能回復訓練等</li> </ul> </li> <li>○ 短期入所：在宅障害者の短期入所（食事、入浴等の介護）</li> <li>○ 施設入所支援：夜間の生活介護、通所困難な者への居住の場の提供</li> </ul> </li> <li>・ 障害者に対する診療に関する業務</li> <li>・ サービスの利用料の収受等に関する業務</li> <li>・ 施設及び附属設備等の維持管理に関する業務</li> <li>・ その他、障害者の福祉等に関し、知事が必要と認めた業務</li> </ul>	
3	指定管理期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）	
4	現在の指定管理者	社会福祉法人群馬県社会福祉事業団	
5	職員体制（R5.3 現在）		うち障害者
	フルタイム勤務職員	81人	1人（1.2%）
	短時間勤務職員	33人	1人（3.0%）
	合計	114人	2人（1.7%）
6	労働条件評価の実施（R4）	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	
7	直近の施設利用状況	実績	目標
	令和元年度	日中活動サービス：利用定員の95.3%（142人/日） 短期入所：年間可能数の35.8%（1,572人日/年） * 令和元年度から4床増で定員12人	日中活動サービス：利用定員の91% 短期入所：年間可能数の50%
	令和2年度	日中活動サービス：利用定員の90.0%（134人/日） 短期入所：年間可能数の17.6%（773人日/年）	日中活動サービス：利用定員の91%（136人/日） 短期入所：年間可能数の50%（2,190人日/年）
	令和3年度	日中活動サービス：利用定員の91.2%（135人/日） 短期入所：年間可能数の27.6%（1,208人日/年）	日中活動サービス：利用定員の91%（136人/日） 短期入所：年間可能数の50%（2,190人日/年）

	令和4年度	日中活動サービス：利用定員の90.3% (134人/日) 短期入所：年間可能数の23.0% (1,008人日/年)	日中活動サービス：利用定員の95% (143人/日) 短期入所：年間可能数の50% (2,190人日/年)
8	直近の指定管理費	※利用料金制のため、なし	参考：使用料等収入
	平成30年度	—	703,196,795円
	令和元年度	—	720,801,533円
	令和2年度	—	694,231,662円
	令和3年度	—	715,396,696円
	令和4年度	—	716,721,685円
	令和5年度	—	円
9	評価委員会等指摘事項への対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者雇用について 障害者雇用については、5月より1名の採用を予定している。また、障害のある方向けに群馬県立前橋産業技術専門校委託職業訓練に登録しており、「介護補助や清掃等の業務」等の訓練希望者を受けらることで、今後の雇用にも繋げたい。</li> <li>・ 自立訓練の工夫について 訓練室や備品などを使用後にご自身で消毒するなど、感染対策の対応訓練を行ってきた。プログラムの中では地域・社会活動において不可欠な生活行為である清掃訓練や整理整頓の訓練をグループで役割を持ち行っていたいただいている。</li> </ul>	

## 群馬県立義肢製作所の概況

課名： 障害政策課

係名： 支援調整係

1	設置場所	前橋市新前橋町 1 3 - 1 2	
2	指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補装具の製作及び修理に関する業務</li> <li>・補装具に関する相談及び指導に関する業務</li> <li>・その他義肢製作所の設置の目的を達成するために必要な業務</li> </ul>	
3	指定管理期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日（5 年間）	
4	現在の指定管理者	社会福祉法人群馬県社会福祉事業団	
5	職員体制（R4）	*所長は点字図書館館長と兼務	うち障害者
	フルタイム勤務職員	4 人	0 人（0%）
	短時間勤務職員	3 人	1 人（33.3%）
	合計	7 人	1 人（14.3%）
6	労働条件評価の実施（R4）	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>	
7	直近の施設利用状況	実績	目標
	令和元年度	549 件 (製作(取次)279 件・修理 270 件)	642 件
	令和 2 年度	477 件 (製作(取次)210 件・修理 267 件)	642 件
	令和 3 年度	433 件 (製作(取次)179 件・修理 254 件)	644 件
	令和 4 年度	417 件 (製作(取次)168 件・修理 249 件)	560 件
8	直近の指定管理費	参考：使用料等収入	
	平成 30 年度	1 0,6 5 0,0 0 0 円	3 4,0 4 3,2 2 7 円
	令和元年度	1 0,5 9 7,0 0 0 円	3 8,3 4 7,9 2 6 円
	令和 2 年度	1 0,4 5 0,0 0 0 円	3 1,2 5 7,9 2 8 円
	令和 3 年度	1 0,4 5 0,0 0 0 円	2 6,4 4 4,5 7 6 円
	令和 4 年度	1 0,3 3 0,0 0 0 円	3 1,2 3 0,6 6 0 円
	令和 5 年度	1 0,3 3 0,0 0 0 円	円

9	評価委員会等指摘事項への対応状況	<p>(要望)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 広報の充実について、検討されたい。</li><li>・ コロナ禍で利用控えしている利用者への声掛けの継続。</li></ul> <p>(対応状況)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 補装具の写真を多数掲載した利用者にわかりやすいパンフレットを新たに作成した。</li><li>・ 市町村補装具業務担当新任職員研修の講師を務め、県内の補装具業務担当新任職員に補装具の基礎知識を説明するとともに、群馬県立義肢製作所についても PR を行った。</li><li>・ ゲスポ★パーティー・障害者 e スポーツ体験会に協力し、県内外に PR を行った。</li><li>・ 群馬県作業療法士学会や館林地区の難病対策支援研修会で意思伝達装置体験会や講演を行った。</li><li>・ 昨年同様、コロナウィルスの影響から利用者が来所や連絡しにくい状況のため、補装具の状態や具合等の電話連絡を継続して行った。</li></ul>
---	------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 群馬県立点字図書館の概況

課名： 障害政策課

係名： 地域生活支援係

1	設置場所	前橋市新前橋町 1 3 - 1 2			
2	指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・点字刊行物、視覚障害者用の録音物その他必要な資料を製作し、又は収集し、視覚障害者等の利用に供する業務</li> <li>・点訳奉仕員及び音訳奉仕員等の指導・育成に関する業務</li> <li>・点字刊行物、視覚障害者用の録音物等の普及奨励及び相談に関する業務</li> </ul>			
3	指定管理期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日（5 年間）			
4	現在の指定管理者	群馬県社会福祉事業団及び群馬県視覚障害者福祉協会の共同体			
5	職員体制（R4）		うち障害者		
	フルタイム勤務職員	6 人	0 人（0 %）		
	短時間勤務職員	3 人	1 人（3 3 %）		
	合計	9 人	1 人（1 1 %）		
6	労働条件評価の実施（R4）	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>			
7	直近の施設利用状況	実績	目標		
	令和元年度	年間貸出件数	9,624 人	年間貸出件数	12,500 人
		年間取扱件数	31,831 件	年間取扱件数	29,445 件
	令和 2 年度	年間貸出件数	8,909 人	年間貸出件数	12,500 人
		年間取扱件数	36,617 件	年間取扱件数	29,945 件
	令和 3 年度	年間貸出件数	9,110 人	年間貸出件数	12,845 人
		年間取扱件数	36,564 件	年間取扱件数	30,445 件
	令和 4 年度	年間貸出件数	8,332 人	年間貸出件数	10,680 人
年間取扱件数		36,891 件	年間取扱件数	37,000 件	
8	直近の指定管理費		参考：使用料等収入		
	平成 30 年度	40,369,000 円	— 円		
	令和元年度	40,667,000 円	— 円		
	令和 2 年度	40,965,000 円	— 円		
	令和 3 年度	41,185,000 円	— 円		
	令和 4 年度	40,263,000 円	— 円		
	令和 5 年度	40,362,000 円	— 円		

9	評価委員会等指摘事項への対応状況	<ul style="list-style-type: none"><li>●新たな利用者の開拓のために新しい取組を模索されたい。</li><li>→・県立盲学校寄宿舎への定期的な置本を行うことで、読書に関心を持ち、新規登録につながった。</li><li>・令和5年度から公共図書館での啓発展示を開催するため、関係機関と検討を行った。</li><li>●郵送の期間を含めると、貸出期間が短いという声もあると思うが、そのあたりの対応はいかがか。</li><li>→・郵送の期間は貸出期間に含めていない。郵送日数も以前より長期化しているため、運用により調整している。次の利用予約がついていなければ、延長利用することもできるので、ユーザーには今後も心置きなく読書を楽しんでいただけるよう、ご案内したい。</li></ul>
---	------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 群馬県聴覚障害者コミュニケーションプラザの概況

課名： 障害政策課

係名： 地域生活支援係

1	設置場所	前橋市新前橋町13-12	
2	指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聴覚障害者用の録画物その他必要な資料を製作し、又は収集し、聴覚障害者の利用に供する業務</li> <li>・手話通訳者、要約筆記者の派遣及び養成に関する業務</li> <li>・聴覚障害者用の情報機器の貸出しに関する業務</li> <li>・聴覚障害者の相談に関する業務</li> </ul>	
3	指定管理期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）	
4	現在の指定管理者	社会福祉法人群馬県社会福祉事業団及び一般社団法人群馬県聴覚障害者連盟	
5	職員体制（R4）		うち障害者
	フルタイム勤務職員	6人	1人（16.7%）
	短時間勤務職員	2人	0人（0.0%）
	合計	8人	1人（12.5%）
6	労働条件評価の実施（R4）	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>	
7	直近の施設利用状況	実績	目標
	令和元年度	年間利用件数 3,004件	年間利用件数 3,720件
	令和2年度	年間利用件数 2,280件	年間利用件数 3,840件
	令和3年度	年間利用件数 2,260件	年間利用件数 3,950件
	令和4年度	年間利用件数 2,405件	年間利用件数 3,000件
8	直近の指定管理費		参考：使用料等収入
	平成30年度	43,727,000円	－円
	令和元年度	43,958,000円	－円
	令和2年度	43,958,000円	－円
	令和3年度	44,215,000円	－円
	令和4年度	44,079,000円	－円
令和5年度	44,519,000円	－円	
9	評価委員会等指摘事項への対応状況	指摘事項なし	

## 群馬県精神障害者援護寮の概況

課名： 障害政策課

係名： 精神医療係

1	設置場所	伊勢崎市国定町 2 丁目 2400-1	
2	指定管理業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活訓練及び宿泊型自立訓練を実施する事業所の管理運営に関する業務</li> <li>・援護寮の利用料の収受等に関する業務</li> <li>・援護寮の施設及び附属設備を維持管理する業務 等</li> </ul>	
3	指定管理期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 1 0 年 3 月 3 1 日（5 年間）	
4	現在の指定管理者	社会福祉法人アルカディア	
5	職員体制（R4）		うち障害者
	フルタイム勤務職員	11 人	0 人（0%）
	短時間勤務職員	10 人	2 人（20%）
	合計	21 人	2 人（9.5%）
6	労働条件評価の実施（R4）	<input checked="" type="radio"/> 無（令和 1 年度実施済み）	
7	直近の施設利用状況	実績	目標
	令和元年度	日中 10.9 人/日、夜間 10.6 人/日	設定なし
	令和 2 年度	日中 10.3 人/日、夜間 9.5 人/日	設定なし
	令和 3 年度	日中 9.1 人/日、夜間 8.5 人/日	設定なし
	令和 4 年度	日中 6.2 人/日、夜間 6.2 人/日	設定なし
8	直近の指定管理費		参考：使用料等収入
	平成 30 年度	2 4, 8 4 2 千円	4 4, 1 9 0 千円
	令和元年度	2 4, 8 4 2 千円	4 5, 7 5 8 千円
	令和 2 年度	2 4, 8 4 2 千円	4 5, 5 3 4 千円
	令和 3 年度	2 4, 8 4 2 千円	4 2, 9 5 2 千円
	令和 4 年度	2 4, 8 4 2 千円	2 8, 1 8 7 千円
	令和 5 年度	2 3, 2 7 9 千円	

9	評価委員会等指摘事項への対応状況	<p>(令和3年度指摘事項)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・利用者数、稼働率はもう少しアップ可能と思う。</li><li>・施設の役割を理解した上で、費用対効果も考えながら経営していくとよい。</li></ul> <p>(令和4年度対応状況)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・体験利用者は15名の体験利用を受け入れ、キャンセル1名、9名が入所し、令和5年度に体験継続は5名となった。全個室となり、体験受け入れ人数に障害特性による複数人部屋での対応への制約がなくなった為、同時に他人数の受け入れが可能となった。</li><li>・利用申請受理後は速やかに体験受け入れ開始の連絡調整を行ってきた。</li><li>・相談支援事業所、地域定着支援センター、前橋保護観察所等、様々な機関に対しても利用促進を行ってきた。その結果として、相談支援事業所の職員の方から入院中の担当利用者の紹介をしていただくといった新しい入所経路が開拓できた。</li><li>・司法ソーシャルワーカーや触法障害者の保証人等からの問い合わせも出てきている。地域定着支援センターが関わっていない事例については、地域定着支援センターへの情報提供を行う一方で、はばたき入所が妥当と思われる事例の紹介をお願いしている。</li></ul>
---	------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------